

2021年11月

新作紹介

部落の心を伝えたいシリーズ 第33巻 (28分)

12年後の決断 吉岡 綾



「私の喋り方、イントネーション、ヘンでしょ?
出身を隠したかったからなんです。
部落差別の恐怖は、物言いで変えてしまった」
「これまで部落差別体験は4度あります。
21歳のときの話は必ずします。
今の私があるのは、その体験があったからです」
「人権問題を他人事じゃなく自分事として捉え、
子どもたちにも伝えてくれたら有り難いです。
私の差別体験も意味があったのかなと・・・」

第12巻「若い力は今」から12年。
その間、綾さんは結婚し、生活環境も激変した。
二人の子どもに部落についてどう伝えるべきか、
母としての不安、揺れ動く気持ちを赤裸々に語る。
心を蝕むリアルな部落差別が、ここにある。



11年連れ添う夫、敬愛する義父、信頼する先輩、見守る母親…
綾さんを取り巻く人々の含蓄ある言葉の数々が深く温かく胸に響く。

部落の心を伝えたいシリーズ 番外編（上・下巻）上巻 27分 下巻 30分

2021年11月完成／ライブラリー価格 各50,000円+税

靴下の穴から未来が見えた

どうする部落問題学習 どうすすめる人権啓発
江嶋修作 川口泰司 坂田かおり・愛梨・瑠梨

70代の江嶋修作（社会学者・解放社会学研究所所長）

40代の川口泰司（解放研究所理事・山口県人権センター事務局長）

50代の坂田かおり（解放研究所理事・人権ティクルート代表）

20代の愛梨・瑠梨（看護師）

いずれも明るく楽しく真面目な講演スタイルで全国に多くのファンをもつ。

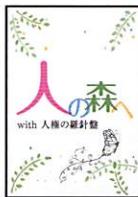
20代から70代の世代を超えた論客5人が、
部落問題を語り尽くす前代未聞のシンポジウム。
長時間に渡る白熱の議論を、上下巻にまとめた。

「差別される方が恥ずかしいんじやなく
差別する方が恥ずかしいんです」

「差別より愛です。一番重要なのは！」

「日常の中で受ける小さな差別が
ガラスの破片のように降り注いできて
メンタルをやられる。これはキツい」

「差別をしない生き方を貫く母娘でありたい」



冊子「人の森へ 人権の羅針盤」500円

問い合わせ：人権ティクルート sora.umiar@gmail.com

子どもも読める
かつてない啓発冊子を制作



部落の心を伝えたい 番外編

LGBT シリーズ



第1巻～第10巻/DVD-BOX I(1巻～10巻)

DVD(字幕無し)

第11巻～第32巻・番外編/DVD-BOX II(11巻～20巻)/DVD-BOX III(21巻～30巻)

DVD(字幕 有/無 選択可)

LGBTシリーズ

<オンライン研修の活用> vimeoにて、新・旧作品を準備中です

取扱...

北辰映像株式会社

〒350-0461 埼玉県入間郡毛呂山町中央 3-32-3
TEL:049-298-5792 FAX:049-298-5793
E-mail : co@hokushineizo.com